

学校教育目標 自ら学び 心豊かな たくましい子

重点目標 自分から動こう みんなと動こう

コミュニティ・スクール
「学校と地域」めざす子どもの共有化

めざす子どもの姿

「たくましく自分の人生を切り拓いていく子」
(周囲に流されず、自分の「やってみたい」を見つけ、ひたむきに挑戦し続ける「たくましさ」)

【学校経営目標】

- (1) 各教育活動のねらいを明確にし、全教育活動を通して重点目標の具現化を図る。
- (2) 子供にとって必要感がある「自然な『あい』」を生み出し、「学びの姿」をイメージし、学びを実感できる授業を実践する。(学びづくり)
- (3) 結果で判断せず、挑戦した過程を認め、価値づける。(心づくり)
- (4) 子供に大富小の自慢を実感させ、自信と誇りをふくらめる。(仲間づくり)
- (5) 各教育活動の目的を吟味し、仕事内容を見直す勤務環境づくりを行う。

心づくり

○相手意識や他者意識をもち、伝え合い関わり合おうとする
～相手を大切にしながら温かく伝える 相手を大切にしながら温かく聞く～

- ・生徒指導が機能した授業
- ・温かな人間関係づくり
- ・社会性を育む規範意識の向上

子供のまることが輝く学校

- 1 「何のために取り組むか」を明確にし、共有する
- 2 手立てを講じて待つ。そして価値づける。

学びづくり

「あい」を引き出して
学びを実感する授業

- 自ら求め選択した「あい」
 - ・共に考え創り上げる
 - ・協働して課題解決する
 - ・互いの考えを比較する
 - ・思考を表現に置き換える
 - ・先哲の考え方を手掛かりとする
- 「たい」を引き出す導入と問い
 - ・「自分の意見を伝えたい」
 - ・「他の意見を知りたい」
 - ・子供が求める「あい」を選択、引き出す
- 一人一台端末の活用

仲間づくり

「みんなのために 考えて話し合おうやってみよう」

- 何のために行うのか、目的をかんがえせる
 - ・型にはめ込まない
 - ・気づいたことを価値づける
 - ・失敗の中の成功を認める(過程を価値づける)
 - ・温かく笑顔で受け止める
- やってみた 言ってみたを肯定する
- 児童自らが企画・進行する学年集会に取り組み、自主的・実践的な態度を築立てる

特別支援教育の充実

UDを意識した授業・環境づくり
一人一人の教育的ニーズに応じた支援や指導

信頼される学校

安全・安心な学校

- ・危機管理意識の徹底
- ・外部の機関との連携
- ・定期的な安全点検と巡視
- ・防災訓練の充実

地域に開かれた学校

- ・家庭や地域への情報発信と受信
- ・地域施設や外部人材の積極的な活用
- ・家庭、地域との連携・協働
- ・学校評価の実施と改善

高め合い、支え合う職員集団

- ・強みや持ち味を発揮し、一人一人が主体となる
- ・指導技術を磨き合い、継承する
- ・Yaesyで勤務実態を把握し、早目の退庁を全職員で目指す